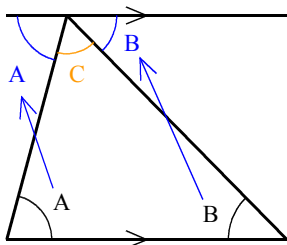


## A 0 3 算数得意化プロジェクト



### 三角形の内角の和



三角形の3つの角の内側にある角度を三角形の内角といいます。

左の図のように三角形の下側の辺（底辺といいます）に平行な線をCの頂点を通るようにひくと、

Cの角の左側にできる角がAと

Cの角の右側にできる角がBと同じになります。

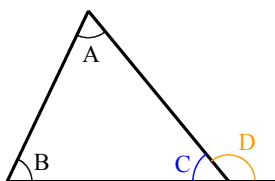
Cの角とAの角、Bの角を加えると180度になります。

どんな三角形であっても3つの内角の和は180度になります。

## A 0 4 算数得意化プロジェクト



### 三角形の外角の定理



三角形の3辺のうちの1本をのばすと、新しく角度が2つできます。そのうち180度ではない方の角を外角といいます。

左の図ではCの外角がDになります。

このときC以外の2つの角の和（ $A+B$ ）と、Dの角度は、どちらも（ $180-C$ ）になり同じ角度になります。

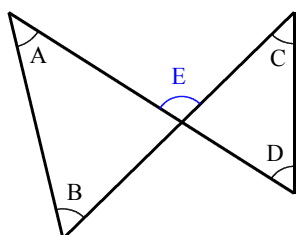
$$A+B=D$$

これを外角の定理といいます。

## A 0 5 算数得意化プロジェクト



### 三角形の外角の定理の応用



左のような図形では、  
（ $A+B$ ）と（ $C+D$ ）は  
どちらもEの角度と等しくなります。

$$A+B=C+D$$